

広報 あしきた

2023

8

月号
No.222





熊本県町村会会長に 竹崎町長 就任

▲熊本県町村会会長に選任され、会員を前に就任挨拶をする竹崎町長



新会長に竹崎町長

8月4日（金）熊本県町村会で令和5年度臨時総会が開催され、新しい会長として竹崎町長が選出されました。新会長の選出は、会員である県内の町村首長により互選で行われ、満場一致で竹崎町長が選出されました。今回の新会長の選出にあたっては、前会長の荒木泰臣嘉島町長の勇退により行われたもので、荒木前会長は、平成17年4月から会長職を務められ、8月4日をもって退任されました。（※平成29年から3期6年務められた全国町村会会長も勇退）

新会長に就任した竹崎町長は「会長職の任を預かった以上は、身命を賭して、本会発展のために努めてまいりたい」と会員を前に決意をのべました。

なお、任期は令和5年8月5日から令和7年3月31日までです。



▲出席者の満場一致で承認



▲緊張感が漂う会場の様子

芦北の歴史を語る

澤田 平さん懇話会



7月25日（火）に芦北町総合コミュニケーションセンターで、火縄銃研究家でテレビ番組「開運！お宝なんでも鑑定団」の鑑定士としてもおなじみの澤田平さんを講師に芦北町歴史懇話会が行われました。

澤田さんは、幕末に江戸城桜田門外で大老井伊直弼が暗殺された「桜田門外の変」に関する新資料「佐敷表早書」や、持参した資料をもとに「江戸で起きた桜田門外の変は、遠く佐敷で終結を見た」との見解を示され、60名の参加者は歴史の奥深さに聴き入っていました。

「私は芦北の人たちとの交流で人生が変わりました。90歳目前で再訪でき感慨深いです」と現在88歳の澤田さん。「芦北は歴史的に朝鮮との交流が盛んな地域で、未来に向けた日韓交流を芦北の人たちにお願したい」とも話されました。

※「佐敷表早書」…桜田門外の変に参加した薩摩藩士追及のため、幕府役人が佐敷で薩摩藩を尋問した際の記録メモ。



▲当日は多くの参加者が澤田さんの講演に耳を傾けました



▲昔の銃砲を手に取り澤田さんから説明を受ける竹崎町長

寄附金の贈呈

7月21日（金）役場で寄附金の贈呈式がありました。

当日は、熊本県建設業協会芦北支部の会員3名が役場を訪れ、同会の佐藤一夫支部長が竹崎町長へ目録を贈呈しました。

佐藤支部長は「建設業で豪雨災害の復旧・復興に役立っていることを誇りに思いますが、業務以外で何か応援できないか考え、今回、キャラクターグッズを製作し、販売した収益を寄附します」と挨拶しました。



▲竹崎町長に目録を贈呈する佐藤一夫支部長（左から2人目）

物品の寄贈

7月10日（月）役場で災害用物品の寄贈式がありました。

当日は、一般社団法人熊本県損害保険代理業協会八代支部の会員4名が役場を訪れ、同支部の岩下陽支部長が竹崎町長に目録を贈呈しました。

岩下支部長は「チャリティー活動の一環として寄贈事業を毎年実施しています。有事の際に活用ください」と挨拶しました。

今回、同会から災害時に役立つ物品として、ベット同行避難所用の折りたたみサークル（14個）の贈呈を受けました。



▲竹崎町長に目録を贈呈する岩下陽支部長（左から2人目）

あしきた復興祭り フォトリポート

田浦地区、湯浦地区でそれぞれ開催された「復興まつり」の様子をフォトリポートでお届けします〜♪



▲選手からスマッシュの打ち方を教わる小学生

プロから教わる バドミントン教室

8月5日(土)しろやまスカイドームで、バドミントン教室(主催:NPO 法人熊本県バドミントン王国復活プロジェクト)が開催され、葦北郡内の小中学生約30人が参加しました。当日は、再春館製菓所バドミントン部の選手が指導。グリップ、スイング、フットワークなどの基本的な動作を教わったり、エキシビジョンマッチを観戦するなどしました。参加した満田悠斗君(田浦小4年)は「いつもの練習より楽しく学べました。教えてくれた選手たちのように強くなりたいです」と話しました。

イギリスから 国際交流員来たる

8月9日(水)国際交流員の辞令交付式が役場でありました。辞令の交付を受けたのは、イギリス出身のAmy Eaton(エイミー イートン)さんです。エイミーさんは「イギリス南部の小さい村からやってきました。12歳から授業で日本語を学び始め、日本に興味を持ちました。芦北町とイギリスの架け橋になれるよう頑張ります」と抱負を述べました。

なお、今後エイミーさんは、町内の保育所や小中学校での国際理解教育や国際交流関連事業などに活動されます。



▲握手を交わすエイミーさん(左)と竹崎町長

既存資源を生かした観光事業開発へ

サテライトオフィスに10社目の企業進出 立地協定調印



▲協定書を手をEXestの中林幸宏代表(中央)、三輪孝之熊本県商工労働部長(左)、竹崎町長(右)

7月5日(水)役場で立地協定調印式が行われました。今回、芦北町と立地協定を締結したのは、ITを活用した外国人観光客(インバウンド)向けの事業や地方創生事業を手がけるEXest株式会社(エグゼスト:東京)です。式には、EXest社、熊本県、町の関係者が参加。進出協定書にそれぞれサインし協定を締結しました。同社の中林幸宏代表は「これからインバウンドはさらに増えます。地元の人とコミュニケーションを取りながら、地域に根差した事業を展開していきたい」と抱負を語りました。なお、同社は、うたせ船やデコポンなどの既存資源を生かした観光事業などを展開していく予定です。

シカによる農林業・生態系被害を防止

シカ被害対策協定締結式



▲左から高木署長、竹崎町長、高岡水俣市長、山田津奈木町長、小原芦北地域振興局長

8月1日(火)熊本県農業共済組合八代・芦北支所芦北出張所でシカ被害対策協定締結式が行われました。これは、近年増加している「シカ」による農林業及び生態系への被害防止を促進するために、熊本南部森林管理署、熊本県、葦水地域の自治体(芦北町・津奈木町・水俣市)が締結したものです。今後、捕獲に必要な「くくりわな」を森林管理署が各自治体へ無償で貸与。また、技術支援などを国・県が連携して行うことで、更なるシカの捕獲向上に繋がることが期待されます。(最終ページに狩猟免許試験・講習会開催の案内を掲載しています)

県と市町が連携して税収向上を図る

熊本県及び八代・七浦地域併任徴収辞令交付式

7月14日(金)役場で税の併任徴収協定に基づく辞令交付式が行われました。式には熊本県南地域の自治体(芦北町、津奈木町、水俣市、八代市、氷川町)と熊本県の職員らが出席し、竹崎町長から辞令が交付されました。この協定は、上記2市3町の税徴収担当職員が、それぞれの市町の職員の身分で、各市町の職員として併任され、連携して税の徴収にあたるためのものです。辞令を交付した竹崎町長は「税は地方自治体の財政の根幹をなす大切な分野で、住み良い環境づくりの基礎となるものです。連携の効果が最大限発揮されることを祈念します」と述べました。



▲竹崎町長から辞令交付を受ける出席者

令和2年7月豪雨犠牲者追悼式



7月23日(日)しroyまスカイドームで、令和2年7月豪雨災害犠牲者追悼式が開催されました。(熊本県・芦北町共催)

式には遺族など約40人が参列。初めに参列者全員で黙祷を捧げ、犠牲になられた方の冥福を祈りました。

竹崎町長は式辞で、「この災害で、多くの犠牲のもとに我々は貴重な教訓を得ました。二度と同じ悲劇を繰り返さない』その揺るぎない強い決意のもと、町民の皆様と手を携え、芦北町の未来に向け、今後とも復旧・復興に全身全霊を傾けて行く」と述べ、続いて木村敬熊本県副知事が「日も早く被災者の住まいの問題の解消を成し遂げ、安心安全の確保に、全力で取り組む」と述べました。

遺族を代表し、酒井匡さん(八代市)が「3年の月日が経過しても、叔母を失った悲しみは癒されることはありませんが、残された親族一同、これからの人生を精一杯生き抜いてまいります」と述べました。(次ページに全文掲載)



▲冒頭に黙祷をする参列者



▲式辞を述べる竹崎町長



▲式辞を述べる木村敬熊本県副知事

遺族代表「追悼の言葉」



令和2年7月の豪雨から3年が経ちました。本日ここに、豪雨災害で被災された皆様をはじめ、御来賓並びに多くの皆様の御臨席のもと、令和2年7月豪雨犠牲者追悼式」を執り行っていました。

豪雨災害により亡くなられた方々へ心より哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様にご配慮いただき、御悔やみ申し上げます。私の叔母である酒井民子は豪雨災害により82歳で人生を終えました。

令和2年7月4日、八代に住んでいた私は早朝のニュースで芦北町が記録的な豪雨に襲われ、甚大な被害に遭っているとの報道を知り、インターネットのライブカメラ映像で佐敷川を確認したところ、川が氾濫している状況が映し出されており、本町に住んでいる叔母の大瀬妙子に電話しました。電話がつかぬのに多少の時間がかかったことから、何らかの被害に遭っているのではないかと不安な気持ちでいたところ、電話がつかぬが、「家が浸水しているが、何とか耐えている」「夫と民子の3人で一緒にいる」との言葉に、「大丈夫」「芦北に行ける状況になったらすぐに行くから、それまで頑張ってください」と伝えました。

令和二年七月豪雨犠牲者之霊

詳細な状況が分からない中、芦北への陸路が断たれた、すぐに駆け付けられないことを知り、不安に苛まれていた7月4日のお昼前、叔母の大瀬妙子から電話連絡があり、「近所の家に救助された」「その後、民子は亡くなった」との言葉を聞き、返す言葉もないまま、涙が止まりませんでした。

芦北町には、父方の叔母である大瀬夫妻と、民子が隣同士で暮らしていました。豪雨災害前から体調を崩していた民子を大瀬夫妻が世話をしている状況でした。

令和2年7月4日午前3時過ぎ、自宅に水が押し寄せ、起きていることに気付いた叔母の大瀬妙子が隣に住む民子を起こしに行ったときにはすでに床上まで浸水しており、避難する時間も与えない勢いで水位が上昇し、瞬く間に1階は天井付近まで水没したとのことでした。

大瀬夫妻と民子は玄関横の物置の天井を打ち破り、足場となる荷物の上に立ち、かろうじて水面から首だけ出た状態で夜が明けるのを待ったそうです。7月とはいえ、冷たい水の中で徐々に体力を奪われ、時折意識を無くし流されそうになる民子を、大瀬夫妻が懸命に支え続けたそうです。

夜が明け、水の中で5時間近く耐えた午前9時頃、カヌーで救助活動にあたられた方に発見していただき、近隣民家の2階に運ばれた直後、民子は息を引き取ったとのことでした。

芦北への陸路での移動が可能となったのは豪雨災害から2日経った7月6日でした。大瀬夫妻の避難先で茶毘に付され小さな姿となった民子の姿を目にしたときのこと鮮明に記憶しています。

民子は人との交流を苦にせず、誰でも関わることでできる社交的な人柄から、公私問わず多くの方と交流があり、親しみを込めて「民ちゃん」と呼ばれていま

した。私が甥であることを知った人からは「民ちゃんの甥ね」と声を掛けてもらうことも多くありました。豪雨災害時はコロナ禍でもあり、葬儀を執り行うことができませんでしたが、民子が亡くなったことが新聞等で報じられ、町内だけでなく県内各地から多くの人に甲斐に訪れていただきました。亡くなってなお、多くの人の思いに残る人であったのだと感じるとともに、その方々に支えられ、充実した人生を過ごしていたのではないかと実感しました。

3年の月日が経過しても、叔母を失った悲しみは癒されることはありませんが、残された親族一同、民子の思いを胸に、これからの人生を精一杯生き抜いてまいります。毎年、各地で豪雨をはじめ甚大な被害が発生する自然災害が起きる中、日頃から防災意識を高め、命を守る行動を優先することへの啓発活動も促進されています。

河川や町の復旧が進む中、町内の風景は変わりつつありますが、叔母、民子が愛し、人生を過ごした芦北が人も自然も豊かで安心して暮らすことができる町となることを願っています。

最後になりますが、芦北町、熊本県の皆様には、本日このような追悼式を開催していただき誠にありがとうございます。また、御来賓の皆様には大変御多用な中、御臨席を賜り心より御礼申し上げます。併せて、これまで復旧、復興に関われた多くの方々へ感謝申し上げます。ありがとうございます。

令和2年7月豪雨にて被災した、すべての地域の一日も早い復興を御祈念申し上げます。追悼の言葉とさせていただきます。

令和5年7月23日

遺族代表 酒井 匡

災害公営住宅の整備



湯浦地区災害公営住宅

入居開始 令和5年10月予定 木造3階建 2LDK 12戸



佐敷地区災害公営住宅

入居開始 令和5年9月予定 木造3階建 2LDK 9戸

昨年9月から、佐敷・湯浦地区に建設を進めている災害公営住宅については、本年度完成予定です。被災された方々の生活再建の一助となるだけでなく、新たなコミュニティが形成され、地域の活性化につながることを期待されます。

インフラ等の復旧・整備

※R5.8.1 現在の状況

河川	被災箇所	発注件数	工事完了
町管理	229	182 (79)	142 (62)
県管理	198	193 (97)	88 (44)

※ () の数字は進捗率 (%)



佐敷川護岸の堤防 (向町)

未完了の工事については、引き続き早期完了を目指します。また、山間部においては、砂防事業として、大規模な砂防ダムなどを整備し、災害抑止効果を高めます。

道路	被災箇所	発注件数	工事完了
町管理	191	159 (83)	123 (64)
県管理	78	78 (100)	78 (100)

※ () の数字は進捗率 (%)



県道芦北坂本線 (大尼田地区)



砂防ダム (小崎地区)



砂防ダム (乙千屋地区)



二度と同じ悲劇を繰り返さない

歩みを止めず前に進む

あの日から3年が経ちました。
私たち誰もが考えもしなかった豪雨災害。
あの日、誰が「大切な人と突然お別れする」と想像したでしょうか。
あの日、誰が「自分の街が浸水すると想像したでしょうか。」
あの日、誰が「自分の家が住めなくなると想像したでしょうか。」
私たちは、この災害を風化させず、忘れることなく後世へ語り継ぎ、二度と同じ悲劇を繰り返さないことを誓う。

▲白岩地区に嵩上げ整備された堤防を臨む (佐敷川)

生活と暮らしの再建

住まいの再建

被災された方々の一時的な住まいとして、女島ゆめもやい緑地仮設団地と賃貸型応急住宅を提供してきました。現在、湯浦及び佐敷地区に災害公営住宅を整備しており、被災された方々が順次入居することとなっています。

(※整備状況は次ページに掲載)



地域支え合いセンター

令和2年10月から芦北町社会福祉協議会が運営している「芦北町地域支え合いセンター」は、被災された方々の健康・生活支援や関係機関への連絡、仮設住宅での交流事業などを継続して実施してきました。今後、災害公営住宅の完成などにより、仮設住宅から転居した方についても、生活相談支援員が訪問など行い、地元民生委員に引き継いで、途切れることなく支援を続けていきます。



応急仮設住宅の入居状況

種類	年度	入居戸数	入居者数
建設型応急住宅 (女島ゆめもやい緑地)	R4	46	107
	R5	27	56
賃貸型応急住宅 (みなし仮設)	R4	52	113
	R5	9	20



▲仮設住宅にある「みんなの家」での交流事業 (食事会)

図書館司書おすすめの本

— 釈放前教育とは?涙と汗の刑務所訪問記 —

それでは釈放前教育を始めます!
10年100回通い詰めた
全国刑務所ワチャワチャ訪問記
竹中 功/著 KADOKAWA

受刑者に人気の本は「日本地図」! 塀のない刑務所がある!? 網走刑務所で飼っている動物って? 著者の竹中功氏は、吉本興業で吉本総合芸能学院 (NSC) の設立や宣伝広報を担当し、専務まで務め上げた人物。その竹中氏が全国の刑務所で行っている「釈放前教育」の実体験をもとに書き下ろした、涙と汗の刑務所訪問記です。浦島太郎状態の受刑者に数種類ある「ハラスメント」をどう伝えるか? 塀の中の運動会や合唱大会って? 刑務所の中と共通する日本社会の課題も見えてきます。



おすすめの新书推荐	著者	出版社
いのちの十字路	南 杏子	幻冬舎
怪人デスマーチの退転	西尾 維新	講談社
ゲーム反対派の僕が2年で4000時間もゲームをするようになった理由	小藪 千豊	辰巳出版
子どもにかかるお金の超基本	坂本 綾子	河出書房新社
80歳の壁 実践篇	和田 秀樹	幻冬舎
ユーチューバー	村上 龍	幻冬舎
かってに頭がよくなる毎日なぞなぞようちえん	陰山 英男	西東社
名探偵コナンのプログラミング入門	青山 剛昌/原作	小学館
アンパンマンたんじょう	やなせたかし/原作	フレーベル館
だじゃれべんとう	岡田 よしたか	佼成出版社

図書館 新着図書紹介

利用時間 (月曜休館)

火・木・金 9:00 ~ 18:00
水 9:00 ~ 20:00
土・日・祝 9:00 ~ 17:00
(※9月から平日は10:00に開館します)

絵本の読み聞かせ

開催日 第2日曜日
時間 ①11:00 ②14:00
場所 子どもの広場

※午後の時間が変更になりました

今月の展示

- 読書で肝だめし ~ホラー特集~
- あのヒトの毎日 ~日記特集~

新着図書数 8月分

一般図書	114冊
児童書	47冊
絵本	17冊
合計	178冊
蔵書総数	59,069冊

星野富弘 美術館だより



◀ 作品紹介 メロン / 1996年

期 間 令和5年9月24日(日)まで
開館時間 午前9時~午後5時
休館日 第2・4月曜日(祝日除く)

○特別展『日常と会話』/季節の常設展『夏』

賞ください。

何気ない日常の中で、私たちはさまざまな会話をしています。楽しかったことや悲しかったことを話すことにより、私たちの日常は大切な思い出となっていきます。星野富弘は、そのような何気ない会話から詩画作品を生み出してきました。本展では、「盛夏」や「れんげそう」など、富弘作品にはなくてはならない、「会話」をテーマとした作品を展示します。また、季節の常設展では、「メロン」や「ルリヤナギ」など夏をテーマとした果物や草花の詩画作品を紹介しています。ぜひ、この機会にご鑑賞ください。

特別展『日常と会話』/季節の常設展『夏』開催中

楽しく介護予防 芦北町いきいき活動レポート

65歳以上の皆さんの、楽しく活動していたら気づけば介護予防につながっている「いきいき活動」について今月号は「諏訪ふれあいサロンなかよし会」をご紹介します。



サロン活動では、バラ園見学やぶどう狩りを企画したり、社協の遊具を借りて室内ゲームで盛り上がっています。毎週2回のグラウンドゴルフを通じて「見守り活動」を行いながら、諏訪地区のコンパクトさを活かしてコミュニケーションを深めています。

このような活動をしているグループは、「令和5年度の芦北町いきいき活動表彰」の対象になる可能性がありますので、福祉課介護高齢者福祉係までご連絡ください。グループの立ち上げもお手伝いしますので、お気軽にお問い合わせください。

★表彰の奨励金交付要件には、町の健診受診が必要です。

令和5年度の健診申込の追加は8月25日(金)まで健康増進課(内線133)で受付しますので、ぜひお申し込みください。

お問い合わせ 福祉課介護高齢者福祉係 (☎内線155)

地域おこし!! 協力隊 味!!



7月1日付でオリーブ栽培管理や特産品開発として芦北町地域おこし協力隊を拝命しました関口康聖(こうせい)と申します。栃木県出身の25歳です。

私は栃木県の建築学科の高校を卒業後、工場内で橋梁や鉄骨などの加工と溶接の仕事や、足つぼマッサージ施術の勉強をしていました。

小学生から現在まで硬式テニスをしており、学生時代には栃木県高校男子ダブルスベスト4や公立高校大会で関東大会出場などの成績を収めました。芦北町でもテニスを続けたいと思っています。



▲先輩隊員の石津さん(左)と共に頑張ります!

そんな私が芦北町を知ったきっかけは、6年前に芦北町に住んでいる知人が主催するイベントに参加したこと。自然豊かな場所で3泊4日生活する中で、芦北町が大好きになり、それから毎年芦北町に足を運んでいました。

オリーブ事業の地域おこし協力隊を志したきっかけは、昨年御立岬公園のオリーブを見学した際に「果樹の成長を近くで見たい!今、芦北町が力を入れている事業の力になりたい!」と思ったからです。

現在は御立岬公園のオリーブ栽培事業を担当しておりますが、まだまだ人生経験も浅く、住民の皆様や行政の方々にはご迷惑をおかけすると思っておりますが、精進する心やご縁を大切に持ち、日々の業務に励んでまいります!

芦北町の更なる発展のため、精一杯頑張ります!



関口 康聖 (25歳) 栃木県出身

7月から芦北町地域おこし協力隊を拝命しました関口康聖(こうせい)です。今回は、私が芦北町の地域おこし協力隊に応募したきっかけや、今後の意気込みについてお話ししたいと思います~♪

どうぞ~みなさま♪ よろしくお祈りしま~す♪

芦北町 小中連携における 目指す子ども像の系統表

(令和5年度版 芦北町教育委員会)

子どもたちのより良い成長に向けて、小中学校9年間の見通しをもち町全体で支えていけるよう、この表が作成されました。

芦北町は「すべては次代を担う子どもたちのために」という教育立町の理念のもと、行政として学校現場に寄り添い、全面的に支援していきます。

関係5課の取組

教育課…
学校が目指す教育を、子どもを中心に五者で共有するため、コミュニティ・スクールの活性化を図ります。

スポーツ・文化振興課…
心身ともに健康な子どもを育成するため、スポーツ・文化活動の充実を図り、子どもの健全育成を目指します。

コミュニティセンター課…
家庭教育支援員による相談対応、「親の学び」講座の開催や地域学校協働本部を中心に、学校・地域が連携した教育活動を推進します。本に興味をもち、読書に親しむ子どもたちを育てるため、読書活動の啓発及び推進を図ります。

福祉課…
子育て支援体制及び相談体制の充実をさらに図り、子どもの健やかな育ちを支援します。

健康増進課…
子どもの頃からの望ましい食生活の定着や、将来の生活習慣病発症予防と様々な病気の予防のための知識の普及啓発に取り組めます。

発達段階 連携内容 目指す子ども像	項目	前期・基礎期				中期・定着期		後期・発展期		
		小学校		中学校						
		低学年	高学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年
学力の向上を目指した連携 「楽しく進んで学ぶ」子ども	授業	授業者や友達の話をしっかり聞いて、学習に取り組む。		相手の話をしっかり聞き、自分の考えも伝えながら、学習に取り組む。		授業者や学習リーダーの指示をしっかり聞き、お互いに協力しながら、見通しをもって学習に取り組む。		授業者や学習リーダーの指示をしっかり聞き、お互いに協力しながら、自分の考えをもって学習に取り組む。		
	家庭学習	与えられた課題(音読・漢字・計算・日記等)に取り組む。		与えられた課題(音読・漢字・計算・日記等)に取り組むとともに、+αの学習ができる。		与えられた課題(ワーク等)に取り組むとともに、今の自分に必要な学習ができる。				
	読書等	身近な本などに触れる機会をたくさんもつ。		進んで読書に取り組む。新聞等の記事にも触れる。		読書に親しみ、「読書が好き」と答える。新聞等の記事を読む。		質の高い読書を行い、自分の愛読書をもつ。新聞等の記事を読み、自分の考えをもつ。		
より良い生活を目指した連携 「けじめをもってくらす」子ども	行動	やっていいこと、やってはいけないことを理解し、判断する。		やっていいこと、やってはいけないことを正しく判断し、行動する。		マホ 夜9時以降はTV、ゲーム、スマホ等視聴しない。(60分以内) 夜9時以降はTV、ゲーム、スマホ等視聴しない。(60分以内)		やっていいこと、やってはいけないことを正しく判断し行動するとともに、集団を良い方向へ導けるよう努力する。		
	TV等の目安	夜8時以降はTV、ゲーム、スマホ等視聴しない。(90分以内)		夜8時半以降はTV、ゲーム、スマホ等視聴しない。(90分以内)		マホ 夜9時以降はTV、ゲーム、スマホ等視聴しない。(60分以内)		夜10時以降はTV、ゲーム、スマホ等視聴しない。(60分以内)		
	SNS関係	正しい電話の仕方を知る。インターネットに関して、保護者の許可を得て利用する。		インターネットに関して、保護者の管理のもと正しくけじめのある利用の仕方ができる。		インターネットやSNS等に関して、その危険性を知り、保護者の管理のもと正しくけじめのある利用の仕方ができる。		インターネットやSNS等に関して、その危険性を知り、保護者の管理のもと「くまもと携帯電話・スマートフォンの利用5か条」をしっかりと意識して、正しくけじめのある利用の仕方ができる。		
健康教育推進を目指した連携 「健康を意識してくらす」子ども	食育	作っていただいた方に感謝して食べる。		好き嫌いをせず、しっかり食べる。		好き嫌いをせず、3食しっかり食べる。休みの日などには、食事の準備や後片付けのお手伝いができる。		食事の大切さを理解し、好き嫌いをせず、3食しっかり食べる。休みの日などには、食事の準備や後片付けのお手伝いできたり、自分で食事を作ったりできる。		
	体づくり	安全に気をつけ、運動遊びを楽しむ。		安全面に気を配り、運動遊びに進んで取り組む。		安全面に気を配り、運動遊びに進んで取り組む。		安全面に十分配慮を行い、体づくりを意識して、進んで運動に取り組む。		
	病気予防	うがい、手洗い、歯みがきの習慣化を目指す。		うがい、手洗い、歯みがきの大切さを意識し、習慣化している。		うがい、手洗い、歯みがきの大切さを意識し、実行するとともに、状況によってはマスクを着用するなど、病気を予防しようとしている。		自分だけでなく、相手のことやまわりのこと、全体のことを考え、病気予防のための適切な行動ができる。		
豊かな心の育成を目指した連携 「自分や友だを大切にする」子ども	豊かな心(人権)	【知識的側面】 ・お互いを認め合うことの大切さが分かる。 【価値的・態度的側面】 ・まわりの友達を大切にしようとする。 【技能的側面】 ・誰とでも仲良くすることができる。		【知識的側面】 ・お互いを認め合い、支え合うことの大切さが分かる。 【価値的・態度的側面】 ・自分や友達の良さに気づき、友達を大切にしようとする。 【技能的側面】 ・互いの違いを認め、誰とでも関わることができる。		【知識的側面】 ・お互いを認め合い、諸活動で協力し助け合うことの大切さが分かる。 【価値的・態度的側面】 ・自分や他の人をかけがえのない存在ととらえ、大切にしようとする。 【技能的側面】 ・互いの違いを認め、誰とでも分け隔てなく関わることができる。		【知識的側面】 ・さまざまな人権問題の根底に共通する差別の構造について理解するとともに、人権を尊重して活動することの大切さを理解している。 【価値的・態度的側面】 ・自分や他の人をかけがえのない存在としてとらえ、人権を守るために協働して活動しようとする。 【技能的側面】 ・話し合い、協力し合う中で、それぞれの意見の良さを生かした解決方法を考えることができる。		
	特別支援教育に関する連携	支援が必要な子どもたちが、明るく生き生きと学習活動に取り組む。		支援が必要な子どもたちが、自分の良さを知り、明るく生き生きと学習活動に取り組む。		支援が必要な子どもたちが、自分の良さを生かし、明るく生き生きと学習活動に取り組む。		支援が必要な子どもたちが、自分の良さを生かし、将来の目標をもって、明るく生き生きと学習に取り組む。		
	連携カリキュラムの実践 「あいさつ・話の聞き方・睡眠」に関する連携	相手の呼びかけにははっきり答えたり、自分から誰とでも気軽にあいさつできたりする力を身につける。 (各段階の目指す姿は芦北町幼保小中連携カリキュラムに記載)		「話を聞く」態度を身につける。(各段階の目指す姿は芦北町幼保小中連携カリキュラムに記載)		保護者の声かけがなくても、決まった時刻に寝て、決まった時刻に起きることが徐々にできるようになるなど、少しずつ自分の力で規則正しい生活ができるようになる。 (就寝時刻: 中学年…午後9時半まで、高学年…午後10時まで)		自力起床をはじめとし、自分の力で規則正しい生活ができる。 (就寝時刻: 中学校…午後11時まで)		

子どもたちのより良い成長に向けて、学校現場(子どもと教師)だけでなく、家庭、地域、行政を含めた五者が連携・協働して一体的に取り組んでいきましょう。

※「熊本の学び推進プラン」では、目指す子どもの姿を五者で共有することの大切さが示されています。

※この「目指す子ども像の系統表」は、五者各方面の意見を取り入れながら適宜変更を加え、より良いものにしていきます。

子育て支援センター（9月の行事）

- 子育て支援センターは未就園児と保護者なら誰でも利用できます。（一時預かりも行っていきます）
- 子育て仲間づくりや情報交換にお気軽にご利用ください。

《あしきた・まちのこども園》

- 5日（火）森のおはなし会（絵本の読み聞かせ）
- 8日（金）①リラックスヨガ
- 14日（木）②いただきます（園のごはんを食べます）
- 15日（金）③ベビーマッサージ
- 21日（木）④いただきます（園のごはんを食べます）
- 27日（水）⑤身体測定・誕生日会
- 29日（金）⑥親子クッキング

※ ①～⑥ 要予約 ①③⑥ 先着5組 ②④ 先着3組

利用時間 毎週 月曜日～金曜日
9:30～12:30/14:30～16:30
*申し込み・問い合わせ先 ☎ (82) 3044

《田浦保育園》

- 5日（火）お散歩へ行こう
- 12日（火）人形劇をみよう（3匹のこぶた）
- 13日（水）おじいちゃん
おばあちゃんへの
- 15日（金）プレゼント作り
- 26日（火）身体測定・お誕生会

利用時間 毎週 月曜日～金曜日
9:00～12:00/13:00～15:00
*問い合わせ先 ☎ (87) 0034

児童館からのお知らせ（9月の行事）

《芦北児童館》

- 「メッセージフレームを作ろう！」
- ▶日時 9月2日（土）13:30～15:30
 - ▶内容 写真やお手紙などを飾れるようなフレームを作ります。

利用時間 毎週 火曜日～日曜日 10:00～18:00
*問い合わせ先 芦北児童館 ☎ (82) 3036

《湯浦児童館》

- 「地域の人と交流を深めよう！」
- ▶日時 9月9日（土）13:30～15:30
 - ▶内容 地域の人と歌や手遊びで交流を深めます。

利用時間 毎週 火曜日～日曜日 10:00～18:00
*問い合わせ先 湯浦児童館 ☎ (86) 0074

芦北町・八代市・氷川町
定住自立圏連携イベント情報

氷川町 立神峽里地公園

山に囲まれた自然あふれる公園内には、ログハウスやロッジ、キャンプ場などの宿泊施設があります。また、さまざまなサイズのテントを常設しており、ソロキャンプもできます。

- ▶所在 八代郡氷川町立神 648-4
- ▶問い合わせ 立神峽里地公園
☎ 0965(62)1543
※ 8:30～17:30（火曜日休館）

八代市 第24回 九月は日奈久で山頭火

昭和5年9月に放浪の俳人「種山山頭火」は日奈久温泉を訪れた際、「行乞記」の中で日奈久の湯を称賛しました。そのことにちなみ、日奈久温泉では毎年9月に山頭火に関するイベントを開催しています。

- 山頭火が宿泊した「おりや」の一般公開や「おりや句会」、歴史ある日奈久温泉街をガイドが案内する「街並み再発見」、俳句・絵手紙・俳画作品募集などが行われます。
- ▶問い合わせ 日奈久温泉観光案内所（日奈久ゆめ倉庫内）
☎ 0965(38)0267

芦北町・水俣市・津奈木町
広域連携イベント情報

水俣市 第26回 火のまつり開催

水俣病で犠牲になった全ての生命に対する祈りと、地域の再生への願いを炎に託し、水俣の過去と未来に想いをはせる行事です。

- ▶日時 9月23日（土）18:30～20:00
- ▶場所 エコパーク水俣親水護岸（雨天時：水俣病情報センター）
- ▶問い合わせ 火のまつり実行委員会事務局（水俣市役所環境課内）
☎ (61) 1612

津奈木町 つなぎ現代アートコレクション展 2023

つなぎ美術館が2009年以降に収蔵した現代アートの中から、浅井裕介、下道基行、中村賢次、今田淳子、富田直樹、大平由香理、加茂昂、篠塚聖哉、柴川敏之、武内明子の作品を展示します。

- ▶期間 9月9日（土）～11月19日（日）
- ▶場所 つなぎ美術館 3階展示室（葦北郡津奈木町大字岩城 494）
- ▶観覧料 一般500円、高校・大学生400円、小・中学生300円 ※各種割引あり
- ▶問い合わせ つなぎ美術館 ☎ (61) 2222

地名のお話し ⑫

【自然地名】

自然地名は、その名のとおりの山や川、海岸や谷、野原などその土地の自然の地形、環境に由来して名付けられた地名です。第1話（令和4年6月号）で、江戸（江川、戸川）の出入り口（河部）や博多（本来は端（は）瀉（かた）…干瀉のほとり）、水俣（水川、俣川）分岐する場所（水俣）などは土地の自然環境から付けられた自然地名と紹介しましたが、町内ではどのような地名が自然地名なのでしょう。

大字白岩は、その名のとおりの白い岩（石灰岩）が採れる場所です。江戸時代の書物『肥後国誌』には白岩村の中にある「水晶谷」には「此所二岩戸トテ岩幅アリ」と記されています。岩幅とは鍾乳洞（石灰岩が地下水等で浸食されて出来た洞窟）のことです。球磨川沿いにも石灰岩層があり、九州最大の球泉洞はじめ大瀬鍾乳洞、高沢鍾乳洞などが点在していますが、そのうちの1つで国指定名勝でもある神瀬鍾乳洞の対岸には大字白

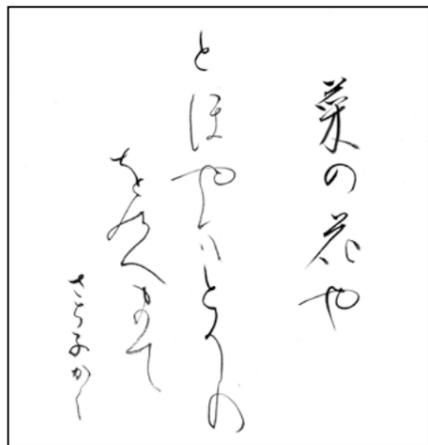
石があり、この地名も石灰岩に由来するものです。

一方、大字市野瀬にある字白崩や大字湯浦の字白砂は、約3万年前の江戸火砕流が堆積したシラス（白砂）が地名由来と考えられ、市野瀬や湯浦には高さ数mのシラス崖が確認されます。

町内には他にも色が付いた地名があります。大字白木、塩浸、市野瀬にはそれぞれに字赤、赤田（ニタ）は牟田（ムタ）、沼田（ヌタ）など同じく湿地を指します。湿地の土壌や水分中には鉄バクテリアが広く生息しており、同じく土中や水分中に含まれる鉄分を酸化してエネルギーとして使います。鉄分が酸化すると酸化鉄、いわゆるサビが発生します。このサビを含んだ柔らかい沈殿物が湿地の底に堆積すると、サビ色で赤く見えることから付けられた地名と考えられます。

（文責 芦北町教育委員会 深川裕二）

町民講座
日常の書



本山 幸子

芦北短歌会

- 「ただいま」の声も亡夫に似てきたよ晩酌のくせも父親ゆずり
星野真紀子
- 尾花抜き野いちご摘みし幼日は貧しく清く豊かなりけり
宮嶋 良子
- 愛称で呼びかけくるる友のあり半世紀ぶり同窓会に
米良 佑子
- 酒好きの亡夫の命日梅雨の日に微笑む遺影は酒に囲まる
小川 勝子
- 通潤橋国宝指定とう記事に友との旅が思い出さるる
門寺 真弓

人も、会社も、もっと元気に！

中退共済制度

- ◆掛金の一部を国が助成
- ◆掛金は全額非課税。手数料も不要
- ◆外部積立型なので管理が簡単
- ◆パートさんの加入もOK

詳しくはホームページへ
中退共 検索

（独）勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211

イベント・当番医カレンダー

8/22	火	
23	水	
24	木	
25	金	・3～4か月児健診 ・戦没者追悼式
26	土	・くまもと・みんなの川と海づくりデー
27	日	・井上医院 井上病院 ・あしきた健康フェア
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	
9/1	金	
2	土	
3	日	・篠原医院
4	月	
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	・1歳6か月児健診
9	土	・第36回マルちゃんカップ ビーチバレー IN くまもと (～10日)
10	日	・町民体育大会 (ビーチボールバレー) ・宮島医院
11	月	・7～8か月児健診
12	火	・第65回熊日金婚夫婦表彰式
13	水	
14	木	
15	金	・3歳児健診
16	土	
17	日	・六車医院 (津奈木町)
18	月	・敬老の日 ・七浦てらさきクリニック
19	火	
20	水	
21	木	

今月の表紙 向日葵 (ひまわり)



キク科キク亜科ヒマワリ属

原産地は北米と言われ、紀元前から大切な「食物」として育てられていたそうです。日本には17世紀に「観賞用」として伝わりました。(女島ゆめもやい緑地仮設団地で撮影)

お誕生おめでとう

R5.7.1～7.31 受付分 (敬称略) 受付件数 10 件

氏名	出生日	性別	保護者	区
入江 颯斗	6.18	男	慶行	田浦4
淵上 絢正	6.21	男	勝巳	米田
宮本 蒼汰	6.29	男	聖	白岩
原野 玲	7.2	男	達也	湯浦東
諏訪 蓮人	7.6	男	健一	豊岡
藤井 葵	7.6	女	太志	湯南団地
浪崎 夏摘	7.7	女	大平	小田浦3
高山 想叶	7.8	女	翔平	小田浦2
山崎 央翔	7.12	男	大至	新町
坂本 獅喜	7.18	男	謙太	湯浦北

※本町窓口へ届け出た人で、承認を得た人を掲載しています。
町外に提出した人で、掲載を希望する場合は、役場総務課秘書広報室までご連絡ください。

ご冥福をお祈りします

R5.7.1～7.31 受付分 (敬称略) 受付件数 23 件

氏名	死亡日	年齢	区
古田 勝廣	7.2	74	古石北
堀田 光義	7.4	89	小田浦4
長濱 ミヨキ	7.5	101	湯浦南
高尾 都子	7.7	90	宮崎
白松 勇	7.8	80	老人ホーム
中村 明	7.8	92	大野
池田 虎行	7.10	82	古石北
岩本 次男	7.11	76	立川
清田 ヨシ	7.13	103	横居木
元山 智晴	7.15	84	湯浦南
谷口 タエ子	7.15	92	海浦1
白藤 雅治	7.16	83	白木
江口 節夫	7.20	79	湯浦南
宮崎 茂	7.21	87	田浦3
横山 昭代	7.21	92	乙千屋
松本 久子	7.28	93	米田
長田 カズエ	7.30	94	平生
濱田 俊一	7.30	91	小田浦1
山口 才司	7.31	53	田浦1

人口のうごき (R5.8.1 現在) () 内は前月比

人口	15,443人	(-13)
男	7,339人	(-6)
女	8,104人	(-7)
65歳以上	7,195人	(±0)
世帯数	6,964世帯	(+8)

安全安心 だより



事件・事故は **110** 番
芦北警察署 ☎ (82) 3110



火事と救急は **119** 番
芦北消防署 ☎ (82) 4731

芦北警察署

詐欺被害から身を守ろう!

熊本県内で詐欺被害が多発

自分は騙されないと思っていませんか?
被害者のほとんどは、被害に遭う前は「騙されないと思っていた」「騙されない自信があった」と話しています。



被害に遭う人は、若い人からお年寄りまで、幅広い年齢層に及びます。相手は騙しのプロです!
誰でも騙される可能性があると考え、日頃から備えておきましょう。

詐欺を疑うワード

- 電話でお金のお話が出る
- ATM で還付金の手続きをする
- 電子マネーカードを買って番号を送って!
- キャッシュカードの暗証番号を教えてください
- キャッシュカードを預かります

日頃の備えとして

- 自宅の電話は常時留守番電話にしておく
- 自動通話録音機や防犯機能付き電話機を使用する

電話で「お金」の話が出たとき、身に覚えのない請求がきたときは、**1人で決めず、必ず家族や友人、警察に相談**しましょう。



救急車の適正利用について

芦北消防署

助かる **いのち** があります



- 尊い命を救うために適正利用にご協力を -

救急車が必要な時に誰でも利用することができます。

現在、芦北消防署には**2**台の救急車が配備してありますが、それ以上必要な場合は水俣消防署から出動することとなります。例えば「風邪をひいた」「歯が痛む」「突き指をした」「首を寝違えた」などの緊急性が低い場合や「病院までの交通手段がない」などの理由で救急車を利用してしまうと、**本当に救急車を必要としている傷病者の搬送が遅れてしまい、救える命が救えなくなる可能性**があります。

9月9日は「救急の日」

救急医療及び救急業務に対する国民の正しい理解を深め、救急医療関係者の意識の向上をはかることを目的として定められた日です。

「通報」の際は...

119番する際は慌てずに「**正確な情報**」を伝えてください!



第3弾

芦北町生活応援券

全町民に生活応援券5,000円分を配布します!

この事業は、新型コロナウイルス感染症の影響によるエネルギー・食料品等の価格高騰の影響を受けた町民の生活を支援することを目的に実施します。

- 【利用期間】 令和5年8月1日(火)～令和6年1月31日(水)
- 【取扱事業所】 右ポスターの掲示してある店舗等

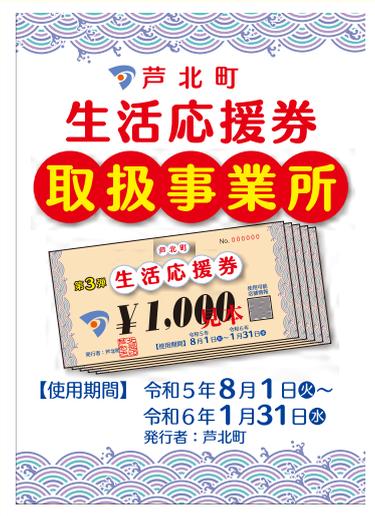
●住民税非課税世帯に生活応援券を追加配布します!

【対象者】

- 世帯の全員が令和5年度住民税非課税であること。
- 世帯の全員が令和5年度住民税が課されている他の親族等の扶養を受けている世帯ではないこと。

【申請方法】 全世帯配布用の封筒に同封してある、ピンク色の申請書を郵送もしくは、福祉課へ提出。

【配布方法】 9月下旬頃から世帯主宛に順次郵送



*** 問い合わせ先**

福祉課 社会福祉係 (内線 157) 企画財政課 地方創生係 (内線 272)

▶町内事業者様 取扱事業所は随時募集しています。取扱を希望する事業者は、企画財政課へ登録申請書を提出ください。なお、町内に店舗等を有する事業者が対象です。申請書は町のホームページからダウンロードできます。

狩猟免許試験・講習会開催

狩猟免許試験・初心者講習会が芦北町で初めて実施されます。また、芦北町では、狩猟免許の取得に対し受験料などの補助を行っています。狩猟免許の取得を目指す人には絶好の機会ですので、ぜひ受講を検討ください。

● 狩猟免許試験

回	期日	会場	申込期限
第6回	9月30日(土)	芦北地域資源活用総合交流促進施設	9月14日(木)
第7回	11月18日(土)	八代市内会場	11月2日(木)
第8回	令和6年1月28日(日)	熊本県庁本館地下大会議室	令和6年1月12日(金)

● 初心者講習会

回	期日	項目	会場
第6回	9月12日(火)	知識:全種目 技能:網・わな/銃(第2種)	地域活性化センター(芦北町)
	9月29日(金)	技能:銃(第1種)	
第7回	11月3日(金)	知識:全種目 技能:網・わな/銃(第2種)	桜十字ホール八代
	11月17日(金)	技能:銃(第1種)	
第8回	令和6年1月16日(火)	知識:全種目 技能:網・わな/銃(第2種)	熊本市流通情報会館
	令和6年1月26日(金)	技能:銃(第1種)	

*** 問い合わせ先**

農林水産課林務水産係 (※受験料補助など) 芦北地域振興局林務課 (※試験・講習会など)
☎ (82) 2511 (内線276) ☎ (82) 2524